

SPFのミッション・ステートメント

SPF 笹川平和財団

笹川平和財団(SPF)とは——

笹川平和財団(SPF)は、日本財団およびボートレース業界からの拠出金により、1986年9月に設立された民間公益財団です。

① 世界の平和に貢献する

笹川平和財団(SPF)は、国際交流、国際協力事業を実践することにより、人類の福祉と健全な国際社会の発展に寄与し、世界の平和に貢献することを目的とする。

② 民間財団ならではの取り組み

SPFは、国際社会に共通する課題、および日本が他国との関係において直面する課題について、その解決に寄与することを目的とした事業で、国や企業が取り上げることが困難なものを助成し、また必要な場合は、自ら直接実施する。

③ 漸進的アプローチの尊重

SPFは、問題の複雑性や、事業遂行の困難性を厭わず、試行錯誤を重ねたうえで、漸進的に成果をあげる事業推進の手法を尊重する。

④ 問題解決に向けて

SPFは、助成団体とともに(または自ら)単に解決方法等を考えるにとどまらず、財団や助成団体の提案が社会において実現されることを重視し、情報提供をはじめとした多様な行動をNGO等の関係団体の協力を得て行う。

⑤ 国際協力の推進

SPFは、助成事業を助成団体との共同事業として位置づけ、パートナーシップを形成し、国際協力を推進する。さらに、自らが形成するネットワーク等を活用することにより国際的連携を図るよう努める。

特定基金について

SPFには、個々の問題領域からアプローチを行う

■ **一般事業** と対象地域を限定し地域中心のアプローチを行う

■ **笹川太平洋島嶼国基金** ■ **笹川日中友好基金** ■ **笹川汎アジア基金** ■ **笹川中東イスラム基金***

という4つの特定基金が設置されています。

いずれの特定基金も、それぞれの地域で求められる問題解決に寄与するため、各国の非営利セクターや研究機関と協調して、独自のプログラムを展開しています。

※笹川中東イスラム基金は、2009年4月1日に設立されました。